

2026 年 6 月 30 日（火）

株式会社ボーネルンド

子どものスクリーンタイム増加を背景に、手を動かして創造する時間を提案
ドイツ・アヴニール社のクラフトアイテム 11 種
7 月 17 日（金）より、ボーネルンドショップ、オンラインショップで発売

子どもの健やかな成長にあそびを通して貢献することを目的に、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西みのり）は、ドイツのアヴニール社のクラフトアイテム全 11 種を、2026 年 7 月 17 日（金）より、全国のボーネルンドショップとオンラインショップにて販売します。



デジタルとリアルをバランスよく。日常に「スクリーンフリーの時間」を届けるクラフトアイテム 11 種を発売

近年、フランスやドイツをはじめとするヨーロッパでは、子どもたちの健やかな成長のために、デジタルデバイスとの付き合い方を見直す動きが広がっています。それは単に制限するのではなく、子ども時代だからこそできる実体験や創造体験を大切にしようという考え方です。

クラフト遊びは、素材に触れながら試行錯誤し、自分の手で形にしていける創造的なあそびです。一つの作品づくりにじっくり向き合う時間は、集中力や忍耐力を育むだけでなく、考える力や工夫する力、問題解決力を養います。また、自らの手で完成させる達成感、自信や自己肯定感を育むきっかけにもつながります。

ボーネルンドでは、こうした「手を動かしてつくる体験」が、子どもたちの未来の学びや豊かな成長の土台になると考えています。今回発売するドイツ・アヴニール社のクラフトアイテムは、ご家庭での気軽な創造体験を通して、子どもたちに「つくるよろこび」を届けるシリーズです。

ラインナップは、「はじめての絵の具」3 種、「ぬいぐるみポシェット」2 種、「ゆび編みフレンドシップ・マフラー」1 種、「粘土でアクセサリキット」2 種、「色であそぼう！」シリーズ 3 種の全 11 種です。

いずれも、子どもたちがデジタルデバイスから少し離れ、自分の手で工夫しながら創造する時間を楽しめるアイテムです。日常の中に「スクリーンフリーの時間」を生み出し、完成したときの達成感や、つくるよろこびをお届けします。

新商品ラインナップ 全11種

●はじめての絵の具 パステル5色 / 蛍光の5色 / 基本の5色

価格：各 1,650 円（税込）

対象年齢：3 歳頃～

常温では固形、筆で触れるとなめらかなクリーム状に変化する、水彩絵の具5色セット。こぼれず垂れない新感覚の絵の具で、3歳頃からご家庭での絵の具遊びにもおすすめです。筆を使って大胆に色を塗る楽しさを体験でき、自由な表現を楽しめます。



●ぬいぐるみポシェット ウーパールーパー / ユニコーン

価格：各 3,080 円（税込）

対象年齢：6 歳頃～

ポシェットタイプのぬいぐるみが作れるキット。布地はあらかじめカットされ、縫う位置に穴が開いているため、安全に縫い進めることができ、はじめてのソーイングにぴったりです。アルファベットビーズで作るアクセサリ付きで、完成後は白いポケット部分に小物を入れて持ち歩くこともできます。



●ゆび編みフレンドシップ・マフラー

価格：2,860 円（税込）

対象年齢：6 歳頃～

道具を使わず、自分の指だけで編んでいくマフラーづくりキット。あらかじめループがついた毛糸を使うため、初めてでも簡単に取り組みます。編み進めるほど形になっていく達成感があり、集中して楽しめます。2本分作れるので、ペットや友達とお揃いで身に付けることもできます。



●粘土でアクセサリキット Chic and Stylish / Sweet and Fruity

価格：各 2,860 円（税込）

対象年齢：8 歳頃～

焼くと固まるポリマー粘土を使い、自分だけのアクセサリが作れるキット。色や形を自由に組み合わせながら、ジュエリーデザイナーになった気分で作品づくりを楽しめます。付属のツールやイラストガイド、動画解説を活用しながら、集中して細かな表現に挑戦できます。



●色であそぼう！

メタリック・絵の具アート / 水でふくらむ・パフィーアート / 香り楽しむ・ピクセルアート

価格：各 1,650 円（税込）

対象年齢：6 歳頃～（「メタリック・絵の具アート」のみ3歳頃～）

「色であそぼう！」シリーズのクラフトキット。メタリックな表現や、塗った絵を水で膨らませるアート、香りを楽しむアートなど、それぞれ異なる創作体験が楽しめます。文庫本サイズのコンパクトなパッケージで、外出先や旅行先でも気軽にクラフト遊びを始められます。

※限定店舗での発売



いま、ヨーロッパから届いている、あそびの潮流

1. 「本物」に触れる時間を大切にする

デジタルが身近になった今だからこそ、自然や素材、人との関わりなど、五感を使った実体験の価値が改めて見直されています。子ども時代に本物に触れ、自ら体験することは、豊かな感性や好奇心を育む大切な時間です。

2. 小さな手で生み出し、創造するよろこび

粘土の感触を確かめたり、毛糸を編み進めたり、自分の手で素材を変化させていく体験は、デジタルでは得られない手応えや達成感をもたらします。手を動かしながら集中して取り組む時間は、創造力や指先を使う力を育み、心を落ち着かせる時間にもなります。

3. 自分だけの「好き」を見つける

クラフトには決まった正解がありません。色や形、素材の組み合わせを自分で選び、試行錯誤しながら作品をつくり上げる過程そのものが学びです。誰かと比べるのではなく、自分らしい表現を楽しむことで、感性や自信を育むことにつながります。

ボーネルンド商品部 担当者のコメント

「夏休み」は、子どもにとっては長い自由時間であり、大人には変わらない日常が続く時期です。そんな二つの日常が交差するこの時期だからこそ、日常の中で夢中になれるクラフト体験を届けたいと考えました。

毎日異なる素材に触れ、自分で選び、自分の手でつくる。その積み重ねが、子どもたちの「つくるよろこび」を育み、自分らしく表現する自信につながることを願っています。

【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国45ヶ所で直営店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などで、高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「PLAYLOT」を含む直営のあそび場全国21ヶ所、年間170万人以上の親子にご利用いただいています。さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた自治体のあそび場を全国に70ヶ所以上開発し、街の活性化にも寄与しています。

近年では、2024年に大阪・梅田に次世代型探究学習施設「PLAY CUBE」を開講しフリースクール事業を展開。さらに、あらゆる場所にプレイリーダーがあそび体験を届ける「移動式あそび場」も本格展開しています。あそびを通じて社会課題の解決に取り組むコンサルティング機能も強化し、子どもから大人までのウェルビーイング向上への貢献を目指しています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報部
担当：西山、寺澤
TEL：03-5785-0860、080-9868-7091
e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーネルンド
TEL: 0120-358-518（月～金 10:00～17:00）